

2019年度 9月度 戸畑郷土史会活動報告

作成 ; 若曾根

日時 : 令和01年9月8日 (日)
場所 : 戸畑図書館セミナー室

上田, 竹内(英), 小石, 湯川, 安田, 讃井, 山中, 筒井
友松, 佐々木, 宮崎, 林, 田中, 江藤, 久保田, 若曾根
16名出席,

1. 上田会長からの連絡

- ・文化祭に配布する「郷土戸畑」に掲載する原稿を今月末までに図書館の事務所に提出ください。
- ・原稿は「洞海湾」に関連する内容にしてほしいのですが、異なる内容でも問題はありません。

2. 3分間スピーチ(主な内容について)

9時50分～11時00分

・スピーチにあたり若曾根s、より資料の配布がありました。

1	上田	・昨年の文化祭の講演会の参加者は20名ほどであった。今年は周知徹底を図り多くの人に参加を。 ・八幡の中央町に用事があり、散策したら戦災の古い写真が掲示されていた。
2	湯川	・六根清浄。健康に注意。食事は両方のあごを使って食べることで体力の維持にもつながる。
3	友松	・過去に手にいれた石器を持ってきたので是非見て下さい。
4	佐々木	・「煙を星に変えた街」の本を読んでいる。自分の青春時代の懐かしい事が書いてあります。 ・黒崎の曲がりの松並木の横にあるパレスホテルの上から洞海湾を覗てきました。
5	宮崎	・洞海湾の関連で古墳を調べようと埋蔵文化財センターに行つて来ました。
6	久保田	・戸畑の歴史の何を調べたら良いのかまだ迷い中です。昔に撮つた写真の中には中原の海岸や渡り場の懐かしい風景の物がありました。⇒写真をまとめて文化祭の資料にしては。
7	小石	・行橋の歴史資料館の片岡sより、古い資料「戸畑郷土研究会記録」が送られて来ました。(S31年)是非見て下さい。
8	安田	・免許を返上したら、活動が減つた。先月息子の車で家族で耶馬溪、湯布院、別府、国東を巡つて来た。国東の神社、仏閣も昔の面影が無くなってきている感じがした。
9	江藤	・「戸畑の風」の掲載している歴史の記事の中に、この会のスローガンを入れては。⇒ 賛成
10	讃井	・郷土史会の定例会の出席の人数の記録をしているが 16名～18名で落ち着いてきている。
11	田中	・小倉の歯科医で古代史を研究されている先生と会い、患者で熊鰐サンという方が診療に来られたとの話が出ていた。
12	林	・戸畑山笠の幕について教えてもらい、戸畑の歴史の本「ヨイトマセ戸畑」を読んでいます。
13	山中	・戦前は籍を入れるのは子供が出来てからというのも多かつた。結婚といいながら身売りしたとの話もあつた。
14	筒井	・明治学園小学校の同窓会に出席した。名簿を見せてもらい同学年の人も7、8名いました。 ・ニッスイの漁船が漁の陸揚げをしていて、落とした魚を拾ってもらってきた。みかんもあつた。
15	竹内(英)	・京都の八坂神社について、本祭りは鉾等の行列の後に神輿を担いで行われます。
16	若曾根	・先月花尾城の発掘調査報告があり石垣は戦国末期に築かれたもので秋月や麻生が秀吉の九州征伐に備えて修復したと推測されるとの事。

** ・筒井sの昔の思い出については、現在のニッスイ(日本水産)の共同漁業ビルの前から一文字島跡の廻りに船が係留していた跡が残っています。現在もニッスイの工場はあります。

・佐々木s、宮崎sや林sの歴史の勉強や調査には暑さの厳しい中その頑張り、敬服しました。

・竹内(英)sの話の内容が十分に把握出来ていませんでした。お詫びします。
その他の会員方の話も内容が不足していることがあると思います。申し訳ありません。

3. 今月の卓話

11時10分～11時50分

洞海湾について

田中会員

- ・スライドにて説明。縄文時代から現代にいたる洞海湾の形状の変化について。
- ・洞海湾－江川を通過した神功皇后と豊臣秀吉について
- ・火野葦平と洞海湾について
- ・名護屋岬の埋め立ては製鉄の鉱滓を使用していたとの話が出ていました。
- ・洞海湾の水質汚濁による「死の海」になり(1966年、昭和41年), その対策を行った。

4. 次月10月定例会の予定

- ・10月13日(日) 9時50分～12時の予定です。
* * 卓話は 上田会長の予定です。
- ・11月の文化祭に発行する「郷土戸畑35号」の原稿の提出状況と締め切り確認。

5. その他

- ・花尾城について(八幡東区から西区にかけてまたがる花尾山の頂にある城)
花尾城の石垣を中心とした調査が昨年2018年に実施されました。その報告が先月(8月)にいのちのたび博物館でありました。福岡県でも3本の指に入る山城で、鎌倉～室町時代にかけての麻生氏の居城と言われています。城の本丸からの景観は洞海湾を中心にした芦屋の山鹿城、浅川城、古賀城、若松の花房山城、浜田城、戸畑の中島城、豊前との境の笹原城、眼下の尾倉地区の大門城等の端城が一望できます。洞海湾を渡る船や官道、城下の前田・鳴水地区も一望出来る城です。標高が低く、道もしっかりしており初心者や家族連れが一日ゆっくりと楽しむ事が出来ます。
- ・11月の文化祭での講演は竹内(孝)会員の「洞海湾の150年」に決まりました。「若戸大橋と若戸博」についても予定しています。同時に洞海湾に関する写真展も会場前にて行います。会員の皆さんの準備応援をお願いします。
- ・二十四節季について
台風15号が通過して気温が下がり秋の気配を漂わせるようになりました。
9月23日は秋分、10月8日は寒露(露が冷気で凍りそう)、10月23日霜降(露が冷気で霜となり始める。)。気温の差が激しくなってきますので風邪に注意ください。
ちなみに72候では10月13～17日は「菊花開」です。
地域の文化祭も各市民センターで始まります。是非参加して目の肥やしにされては。